



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年2月14日

上場会社名 武蔵精密工業株式会社 上場取引所 東 名
 コード番号 7220 URL http://www.musashi.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大塚 浩史
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員経理統括 (氏名) 神谷 功 TEL 0532-25-8111
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・証券アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	125,240	2.1	6,547	△32.7	5,802	△30.9	3,780	△39.2
28年3月期第3四半期	122,674	5.2	9,724	20.6	8,395	1.6	6,221	16.0

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 △4,114百万円 (－%) 28年3月期第3四半期 △2,562百万円 (－%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	121.18	110.70
28年3月期第3四半期	199.43	182.29

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第3四半期	216,773	67,404	28.3	1,963.47
28年3月期	155,152	77,947	43.1	2,142.11

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 61,249百万円 28年3月期 66,821百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00
29年3月期	—	26.00	—		
29年3月期(予想)				26.00	52.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	175,000	6.5	11,000	△17.9	10,000	△12.7	6,300	△7.5	201.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 4社 （社名） Metallumform GmbH、Metallumform Präzisionswerkstucke GmbH、

Tianjin Hay Forging Co., Ltd.、Forjanor, S.L. Unipersonal

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期3Q	31,200,000株	28年3月期	31,200,000株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	5,752株	28年3月期	5,539株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期3Q	31,194,424株	28年3月期3Q	31,194,524株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 連結子会社の事業年度等に関する事項の変更	4
(3) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成28年4月1日から平成28年12月31日までの9か月間）の業績には、平成28年6月30日に買収いたしましたハイホールディング・ゲーエムベーハーの親会社であるムサシホールディングヨーロッパ・ゲーエムベーハー（以下、HAYグループ）の当第3四半期（平成28年7月1日から平成28年9月30日までの3か月間）の連結業績を加算しております。

次に、当第3四半期連結累計期間における連結売上高は、HAYグループの業績加算、中国・インドネシアを中心としたアジア地域の増収がありましたが、円高の影響により、125,240百万円と前年同期比2,565百万円（2.1%増）の増加に留まりました。連結営業利益は、売上高同様にHAYグループ及びアジア地域子会社の利益貢献がありましたが、円高ならびに買収に伴う無形資産及びのれんの償却費計上等により、6,547百万円と前年同期比3,176百万円（32.7%減）の減少となりました。そして連結経常利益は5,802百万円と前年同期比2,593百万円（30.9%減）の減少、親会社株主に帰属する四半期純利益は3,780百万円と前年同期比2,440百万円（39.2%減）の減少となりました。

セグメント別の状況は次のとおりです。

（日本）

国内需要の伸び悩み、熊本地震の影響などにより売上高は19,430百万円（前年同期比3.2%減）、セグメント利益は709百万円（同58.7%減）となりました。

（北米）

大型車中心に四輪車マーケットは引き続き好調に推移しましたが、円高の影響により、売上高は31,396百万円（同12.2%減）、セグメント利益は1,761百万円（同30.3%減）となりました。

（欧州）

HAYグループの連結業績加算により、売上高は18,226百万円（同251.9%増）となりましたが、買収に伴う無形資産ならびにのれんの償却費計上等により、セグメント損失は486百万円（前年同期は793百万円の利益）となりました。

（アジア）

中国・インドネシア地域中心の需要増加に対して円高の影響が大きく売上高は50,728百万円（前年同期比5.6%減）、セグメント利益は4,808百万円（同0.3%減）となりました。

（南米）

ブラジル二輪市場低迷の継続により、売上高は5,457百万円（同31.3%減）となりました。徹底的な構造改革を推進しましたが、セグメント損失は431百万円（前年同期は520百万円の損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前期末に比べて61,620百万円増加し、216,773百万円となりました。主として、HAYグループ買収によるものであります。

流動資産は、前期末に比べて17,309百万円増加し、76,109百万円となりました。

固定資産は、前期末に比べて44,311百万円増加し、140,664百万円となりました。

負債は、前期末に比べて72,164百万円増加し、149,368百万円となりました。

非支配株主持分を含めた純資産は、為替換算調整勘定の減少等により、前期末に比べて10,543百万円減少し、67,404百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期通期の連結業績予想につきましては、平成28年8月10日に公表いたしました予想を以下のとおり修正しました。なお、通期業績予想算定に用いた主な為替レートは、109円/US\$、121円/ユーロ（HAYグループは117円/ユーロ）、16.41円/人民元、3.10円/バーツです。

通期連結業績予想数値の修正（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	175,000	11,000	8,300	5,300	169.90
今回発表予想 (B)	175,000	11,000	10,000	6,300	201.96
増減額 (B-A)	0	0	1,700	1,000	—
増減率 (%)	0.0	0.0	20.5	18.9	—
(ご参考)前期実績 (平成28年3月期)	164,397	13,398	11,449	6,809	218.29

(修正の理由)

第3四半期連結会計期間（平成28年10月1日から平成28年12月31日）において実現した為替差益を考慮の上で、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益を上方修正致しました。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間において、新たに株式を取得したハイホールディング・ゲーエムベーハー及びその子会社15社を連結の範囲に含めております。このうち、Metallumform GmbH、Metallumform Präzisionswerkstücke GmbH、Tianjin Hay Forging Co., Ltd. 及びForjanor, S.L. Unipersonalの4社は当社の特定子会社に該当します。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、第1四半期連結会計期間より、武蔵精密自動車零部件（南通）有限公司、武蔵精密企業投資（中山）有限公司及びムサシホールディングヨーロッパ・ゲーエムベーハーは重要性が増したため、連結の範囲に含めております。

(2) 連結子会社の事業年度等に関する事項の変更

従来、決算日が12月31日であった連結子会社ムサシオートパーツカナダ・インコーポレーテッドは、同日現在の財務諸表を使用し、連結決算日との間に生じた重要な取引については連結上必要な調整を行っていましたが、第1四半期連結会計期間より決算日を3月31日に変更しております。また、決算日が1月31日であったムサシオートパーツミシガン・インコーポレーテッドは、同日現在の財務諸表を使用し、連結決算日との間に生じた重要な取引については連結上必要な調整を行っていましたが、第1四半期連結会計期間より決算日を3月31日に変更しております。

なお、ムサシオートパーツカナダ・インコーポレーテッドの平成28年1月1日から平成28年3月31日まで、ムサシオートパーツミシガン・インコーポレーテッドの平成28年2月1日から平成28年3月31日までの損益については、それぞれ利益剰余金で調整しております。

(3) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用について、当社及び国内連結子会社は、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,059	16,062
受取手形及び売掛金	16,851	17,599
商品及び製品	3,966	7,716
仕掛品	3,574	5,290
原材料及び貯蔵品	14,171	17,331
繰延税金資産	1,294	1,252
その他	5,948	10,894
貸倒引当金	△66	△39
流動資産合計	58,800	76,109
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	33,843	39,454
減価償却累計額	△16,622	△16,994
減損損失累計額	△806	△813
建物及び構築物(純額)	16,414	21,645
機械装置及び運搬具	178,357	186,289
減価償却累計額	△123,616	△120,942
減損損失累計額	△1,008	△1,019
機械装置及び運搬具(純額)	53,732	64,327
工具、器具及び備品	7,900	9,910
減価償却累計額	△6,243	△6,355
減損損失累計額	△44	△43
工具、器具及び備品(純額)	1,611	3,511
土地	5,045	6,169
建設仮勘定	4,761	6,997
有形固定資産合計	81,565	102,650
無形固定資産		
ソフトウェア	1,226	1,614
ソフトウェア仮勘定	542	207
のれん	—	8,339
その他	11	16,539
無形固定資産合計	1,780	26,702
投資その他の資産		
投資有価証券	5,443	5,814
出資金	2,062	73
長期貸付金	47	47
繰延税金資産	3,014	2,685
その他	2,490	2,740
貸倒引当金	△51	△50
投資その他の資産合計	13,006	11,310
固定資産合計	96,352	140,664
資産合計	155,152	216,773

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,122	15,740
短期借入金	17,188	36,388
1年内返済予定の長期借入金	3,368	9,275
未払金	3,206	3,160
未払費用	4,811	5,836
未払法人税等	745	849
賞与引当金	1,729	1,698
役員賞与引当金	51	54
製品補償引当金	22	30
その他	1,783	5,427
流動負債合計	44,029	78,462
固定負債		
社債	10,026	10,019
長期借入金	18,472	47,749
繰延税金負債	1,620	6,314
退職給付に係る負債	2,284	4,931
その他	770	1,891
固定負債合計	33,175	70,906
負債合計	77,204	149,368
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,973	2,973
資本剰余金	2,714	1,734
利益剰余金	66,103	68,578
自己株式	△7	△7
株主資本合計	71,783	73,278
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,160	2,457
為替換算調整勘定	△6,485	△13,934
退職給付に係る調整累計額	△637	△552
その他の包括利益累計額合計	△4,961	△12,029
非支配株主持分	11,125	6,155
純資産合計	77,947	67,404
負債純資産合計	155,152	216,773

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	122,674	125,240
売上原価	102,195	106,181
売上総利益	20,478	19,059
販売費及び一般管理費	10,754	12,511
営業利益	9,724	6,547
営業外収益		
受取利息	45	211
受取配当金	106	121
助成金収入	—	284
その他	156	278
営業外収益合計	307	896
営業外費用		
支払利息	729	800
固定資産除却損	32	8
為替差損	673	650
その他	200	182
営業外費用合計	1,636	1,642
経常利益	8,395	5,802
特別利益		
固定資産売却益	115	51
特別利益合計	115	51
特別損失		
固定資産売却損	29	19
固定資産除却損	9	135
減損損失	—	6
特別損失合計	39	161
税金等調整前四半期純利益	8,471	5,691
法人税等	1,343	1,539
四半期純利益	7,127	4,151
非支配株主に帰属する四半期純利益	906	371
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,221	3,780

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
四半期純利益	7,127	4,151
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	40	297
為替換算調整勘定	△9,857	△8,652
退職給付に係る調整額	125	88
その他の包括利益合計	△9,690	△8,266
四半期包括利益	△2,562	△4,114
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,688	△3,287
非支配株主に係る四半期包括利益	△874	△826

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成28年12月22日に、連結子会社でありますムサシオートパーツカンパニー・リミテッドの非支配株主が保有する株式を追加取得いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間において、資本剰余金が980百万円減少しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	北米	欧州	アジア	南米	合計	調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
売上高								
外部顧客への売上高	20,074	35,743	5,178	53,736	7,942	122,674	—	122,674
セグメント間の内部売 上高又は振替高	14,565	56	0	4,356	5	18,984	△18,984	—
計	34,639	35,799	5,179	58,093	7,947	141,659	△18,984	122,674
セグメント利益又は損 失(△)	1,719	2,527	793	4,821	△520	9,340	383	9,724

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額383百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	北米	欧州	アジア	南米	合計	調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
売上高								
外部顧客への売上高	19,430	31,396	18,226	50,728	5,457	125,240	—	125,240
セグメント間の内部売 上高又は振替高	17,097	262	1	3,656	7	21,026	△21,026	—
計	36,528	31,659	18,227	54,385	5,464	146,266	△21,026	125,240
セグメント利益又は損 失(△)	709	1,761	△486	4,808	△431	6,362	185	6,547

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額185百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。